



協会だより

第38号

2020年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの協会事業が中止や変更となりました。

その中で、感染防止対策をとった上での講座開催やオンラインイベントの実施など、新しい生活様式に合わせた事業のあり方を検討しました。



KIFATピックス!

- ◆2021年7月7日に刈谷市とカナダ・ミササガ市は姉妹都市提携40周年を迎えます。長年続いた交流を祝うイベントを開催する予定です。
- ◆地域の多文化情報を発信する、協会Facebookページを開設しました。フォローやいいね！をお願いします。
- ◆協会事業に参加しませんか。お知らせや活動報告は随時ホームページに掲載していますので、チェックしてください。



Facebook

刈谷市国際交流協会(KIFA)

発行日：2021年4月1日

事務局 〒448-0842 刈谷市東陽町1-32-2 刈谷市民交流センター2階（国際プラザ内）

業務時間 8:30～17:15（国際プラザの開館時間は9:00～21:00）

休業日 月曜日（祝日の場合はその翌日）

電話 0566-62-1209 F A X 0566-21-0030

Eメール kokusai@katch.ne.jp H P <http://www.kifanet.com/>

KIFAホームページ



2020年度 事業報告

総会

総会および講演会（4月25日）は中止しました。
総会議案は、協会役員による書面表決をもって、議決としました。

外国語教室

前期（5月～9月）の外国語教室は中止しました。
後期

◆ブラッシュアップ英会話

A（10月10日～11月28日の毎週土曜日・全8回）
B（10月14日～12月2日の毎週水曜日・全8回）

◆オラ！スペイン語入門

（10月14日～1月13日の毎週水曜日・全13回）
愛知県に緊急事態宣言が発令されたため、期間を短縮しました。

市民派遣

姉妹都市ミササガ市への市民派遣（6月30日～7月7日）は中止しました。

国際理解講座「世界をのぞこう！」 （8月22日）

P.5

市内在住の青年海外協力隊OGが講師となり、派遣国であるグアテマラと国際プラザをテレビ電話でつなぎ、グアテマラの文化や生活習慣について、現地の人から話を聞きました。

刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」 （9月20日～11月29日）

P.4

刈谷市に住む、ほとんど日本語がわからない外国人を対象に、全10回の対話型日本語教室を行いました。

インドアートペインティング（11月8日）

P.5

小学生を対象に、インド人講師と絵を描いて楽しく交流しながら、異文化に触れるイベントを開催しました。

みんなのための防災講座（12月19日）

P.6

刈谷市に住む外国人と日本人と一緒に、自分たちの住む地域で起こりうる災害についての話を聞き、防災についてのワークショップを行いました。

ストリートホッケー団受入事業

カナダ・ストリートホッケー団受入事業は中止しました。

外国人無料健康相談会

外国人無料健康相談会は中止しました。



▲ブラッシュアップ英会話。毎回たくさん話すことで、会話力の向上を図りました。



▲オラ！スペイン語入門。スペイン文化についての話を聞いて、毎回楽しいレッスンになりました。



▲はなそう にほんご。日本語パートナーと学習者がお互いに自分のことを伝え合い、コミュニケーションをとりながら日本語の学習を行いました。



▲みんなのための防災講座。ハザードマップを使っての避難所確認や、外国人向け防災情報の紹介などを行いました。参加者からは多くの質問があり、防災への関心の高さがうかがえました。

万博フレンドシップ交流

P.7

2005年愛知万博でのフレンドシップ交流相手国である「カナダ」と「インド」。多様性に富む2つの国の文化を広く紹介し、市民レベルの交流を促進する事業を行いました。

◆やってみよう！おうちでインド式算数（12月26日）

◆ZOOMでナマステ・インド（1月30日）

- ・やってみよう！インド式算数
- ・インド文化入門

ナマステ・インド2020 in KARIYA（12月6日）、カナダ・ストリートホッケー体験交流会は中止しました。

ボランティア支援

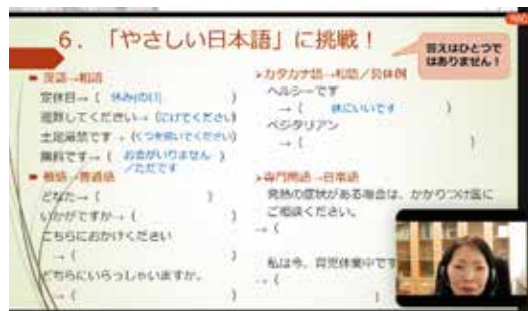
P.8~10

◆ボランティア研修会（2月7日）

講師：鳥取大学 准教授 御館久里恵さん
（一財）自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザー
テーマ：使ってみよう やさしい日本語

◆KIFA日本語教室（通年）

ボランティア交流会（4月25日）、日本語教室ボランティア入門講座（前期・後期）、国際交流フェスタ（12月20日）は中止しました。



▲ボランティア研修会「使ってみよう やさしい日本語」。誰に何を伝えたいかによって、言い換え方が一つではないことを学びました。



▲日本語教室。定員の削減、遮蔽板の設置、健康状態の確認など、感染防止対策をボランティア間で検討し、安全に授業を行えるように工夫しました。

2021年度 事業計画

◆諸外国交流事業

- ・国際理解講座「世界をのぞこう！」の開催
- ・諸外国からの訪問客受入時の支援・協力
- ・市内団体、市民による文化交流事業への支援

◆市民派遣事業

- ・市民団を姉妹都市ミササガ市へ派遣
- ・姉妹都市ミササガ市へ友好親善のために訪問する市民を対象に、姉妹都市交流事業補助金を交付

◆ミササガ市民団受入事業

- ・姉妹都市ミササガ市からの市民団をホームステイで受け入れし、両市の友好親善を推進

◆フレンドシップ継承事業

- ・インドとの文化交流イベント「ナマステ・インド in KARIYA」の開催
- ・カナダ・ストリートホッケー体験交流会の開催

◆姉妹都市提携40周年記念事業

- ・姉妹都市提携40周年記念式典の開催
- ・姉妹都市提携40周年記念品の制作
- ・姉妹都市提携40周年記念誌の作製

◆多文化共生事業

- ・外国人住民との交流事業等の実施
- ・多言語による各種生活情報の提供
- ・刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」の開催
- ・食を通して文化の理解を深める「ワールドキッチン」の開催
- ・子どもと保護者を対象とした「外国絵本の読み聞かせ会」の開催
- ・外国人住民を対象とした防災意識の啓発

◆外国語教室開催事業

- ・協会会員を対象とした語学教室を開催
前期（5月～9月）…… 中国語、英語
後期（10月～2月）… 調整中

◆ボランティア支援事業

- ・市民ボランティアによる国際交流活動を支援（日本語教室の運営、文化交流、国際交流フェスタの開催など）
- ・各種ボランティア講座の実施や他団体によるボランティア研修会への参加支援

◆その他

- ・総会開催（4月24日）

刈谷初期日本語教室 はなそう にほんご

開催日 9月20日～11月29日（全10回）

毎週日曜日 13:30～15:00

場 所 国際プラザ

参加者 学習者 9人 パートナー 10人

各回のテーマ

- 第1回：オリエンテーションと自己紹介
- 第2回：私の一日
- 第3回：家族
- 第4回：住んでいるところ
- 第5回：復習と発表
- 第6回：食べ物
- 第7回：旅行
- 第8回：行きたいところ、したいこと
- 第9回：復習と発表の準備
- 第10回：発表とふりかえり

刈谷市における地域日本語教育推進事業の一環として、市内に住む、ほとんど日本語がわからない人を対象にした対話型の日本語教室「はなそう にほんご」を、10回にわたり開催しました。教室には、中国、フィリピン、ベトナム出身の学習者と日本語パートナーの皆さんが参加しました。

この「はなそう にほんご」は、ほとんど日本語を話せない初期レベルの人が、日常生活の簡単な表現を理解して話すことができるようになること、あいさつや自己紹介ができるようになって地域の人と関係がつけられるようになることを目標にしています。

新型コロナウイルスの感染拡大が心配される中での開催となったため、フェイスシールド着用（飛沫防止）、検温などの健康チェック、換気、共用物の消毒などの感染防止対策をとった上で実施しました。



◀教室コーディネーターは教室の進行、パートナーへの助言などを行います。



▲毎回教室後のふりかえり。気づいたこと、困ったことをパートナー間で共有します。



◀日本語パートナーと学習者。相手が話すのをよく聞いて、やさしい日本語で伝え合います。



▲最終日には、自作のポスターで学習の成果を発表しました。



参加者の声

いろいろな人と交流したくて「はなそう にほんご」に参加しました。毎回ちがうパートナーと、たくさん日本語を話せて楽しかったです。パートナーの皆さんはやさしくて、とてもリラックスできました。今はまだむずかしい日本語はわかりませんが、もっと話せるようになって、車の免許を取りたいです。

学習者

王艶さん（中国）



私は海外転勤した際、日常で母語が全く通じない不自由さを味わいました。現地の方々は私を排除することなく、何かと世話を焼いてくれました。

今度は自分が恩返しする番だと考え、「はなそう にほんご」に参加しました。学習者の皆さんは、真面目でチャーミングな方ばかり。日本が好きで、ここで永く暮らしたい!という覚悟と熱意に心打たれました。

地域住民の私達が心の扉を開けば、言葉の壁は乗り越えられます。この活動をきっかけに、誰もが支えあえる社会風土を作りたいです。

日本語パートナー

太田 寛二さん



世界をのぞこう！ ～心で感じるグアテマラ～



開催日 8月22日（土）10:30～12:00
場 所 国際プラザ
講 師 近藤 咲さん（刈谷市内小学校教員）
参加者 22人



青年海外協力隊員として2016年から2年間グアテマラで活動してきた近藤さん。 ▲なんと当日現地は停電！
 グアテマラの文化や食べ物、また現地小学校での算数の教育活動について、楽しくお話し
 してくれました。また今回、「世界をのぞこう」初の試みとして、現地と国際プラザをオンラインでつなぎ、リ
 アルタイムでお話しをすることができました。近藤さんがグアテマラ派遣時からずっと交流を続けている
 中学生の女の子リセちゃんとそのご家族が登場。会場からのたくさんの質問に、日本語を交えて答えてく
 れました！



◀はい、平熱です！



▲グアテマラの雑貨はとってもカラフル

◀お父さんがサバテンの食べ方を
見せてくれました！



▲伝統衣装ウィピルが
似合う近藤さん

インドアートペインティング

ニレンさんと絵をかこう

開催日 11月8日（日）13:30～15:00
場 所 国際プラザ
対 象 小学1～6年生
講 師 ニレン バットさん（インド人画家）
参加者 8人

小学生を対象に、インド人画家のニレン先生と一緒に絵を描くイベントを開催しました。まずは、受付でヒンディー語で自分の名前を書いてもらい、スタート！インドの雑誌や本からインスピレーションを得て、題材を決めました。えんぴつ、マジックそしてポスターカラーで自由に色を付けていく子どもたち。ニレン先生と一緒に描くと、インドの色と筆づかいで、どんどん絵が変化していくね。みんな素敵な絵が描けました♪



みんなのための防災講座

外国人と日本人がいっしょに防災について勉強するワークショップを行いました。

開催日 12月19日(土) 10:00~11:30

場所 国際プラザ

講師 五十嵐 克巳さん

(刈谷市危機管理課 防災専門員)

参加者 16人

講師の五十嵐さんは災害に備えて常にアルミ毛布と家族の連絡先のメモを持ち歩いているそうです。



自衛隊員として阪神淡路大震災での救援活動の経験がある五十嵐さんを講師にお招きしました。講座ではテレビやスマホから流れる緊急地震速報の音を聞いたり、阪神淡路大震災発生時のコンビニの映像を見たりして、普段から備えておくことの大切さを実感しました。また後半では刈谷市の洪水ハザードマップを使い、日本人も外国人も一緒になって自分の住んでいる場所の危険度、避難所の位置、避難所までの道のりを確認しました。

講座の最後には参加者の皆さんから様々な質問があり、防災意識が高まったことが伝わってきました。地震などの災害が少ない国出身の人にとって、日ごろから災害に備えておくことは馴染みがないかもしれませんが、講座で勉強したことをぜひ実践して自分や家族の身を守る準備をしてほしいです。



▲緊急地震速報は何回聞いてもドキッと音です。



▲避難所には日本語が苦手な人のために、絵や簡単な日本語などを使って会話ができる「コミュニケーション支援ボード」があります。



▲住んでいる地域ごとに分かれて、ワークショップを行いました。

▶ハザードマップを使って、自分の住んでいる場所、避難所の確認をしました。



外国人向け防災情報

刈谷市メール配信サービスに登録しましょう。

刈谷市の災害などの情報についてのメールを、外国語で受け取ることができます。登録するときに、自分のことばを選んでください。



You will receive an email from Kariya City.

【Delivery information】

・Disaster Information ・Weather information
・School information

【How to register】

Please use the QR code or send an email to
"t-kariya@sg-p.jp".

英語

您会收到来自刈谷市的电子邮件。

【配送信息】

・灾害信息 ・气象信息 ・学校信息

【如何注册】

请使用QR码或发送电子邮件至 "t-kariya@sg-p.jp" 。

中国語

Você receberá um e-mail da cidade de Kariya.

【Informação de entrega】

・Informações sobre desastres
・Informação meteorológica ・Informação escolar

【Como registrar】

Use o código QR ou envie um e-mail para
"t-kariya@sg-p.jp".

ポルトガル語

Bạn sẽ nhận được một email từ Thành phố Kariya.

【Thông tin giao hàng】

・Thông tin thiên tai ・Thông tin khí tượng
・Thông tin trường học

【Làm thế nào để đăng ký】

Vui lòng sử dụng mã QR hoặc gửi email tới
"t-kariya@sg-p.jp".

ベトナム語

100mでナマステ★インディア



今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年秋に開催しているナマステ★インディアin KARIYAは中止となりました。そこで、ナマステでも人気のインド式算数と文化紹介の二つの講座をオンラインイベントとして開催し、参加者の皆さんにうちでインド文化を感じ、旅行した気分を味わってもらいました。

やってみよう！おうちでインド式算数

講師 ティワリ アミットさん

第1弾

開催日 12月26日(土)

10:30~11:15

対象 小・中学生

参加者 14人

第2弾

開催日 1月30日(土)

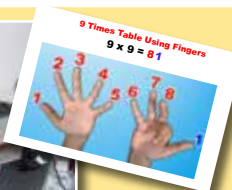
11:00~12:00

対象 どなたでも

参加者 12人



子ども対象で行った第1弾は、九九の計算を両手を使って早く答えを導き出す方法や、長い足し算の数字を並び替えて簡単に解く方法などを紹介してもらいました。「問題が解けた人〜。」という講師の呼びかけに画面越しの子どもたちから勢いよく手が挙がり、その姿にアミットさんも笑顔がこぼれていました。第2弾はレベルアップした内容で、二桁同士の掛け算の解き方や、チャレンジ問題など盛りだくさん。参加者からは、難しい問題もあったという間に答えがでて、手品みたい!という感想がありました。



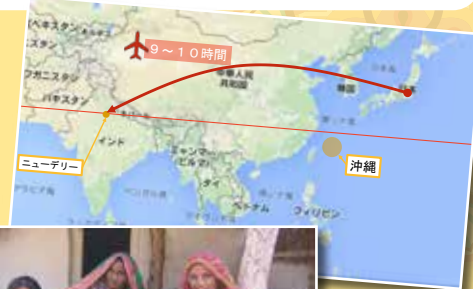
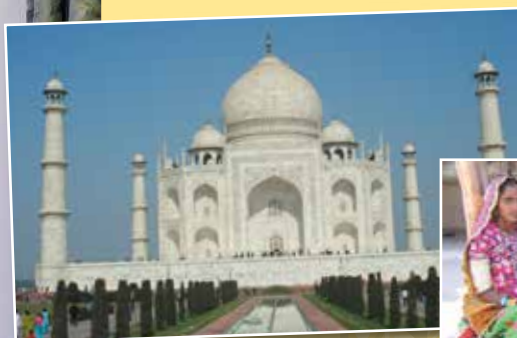
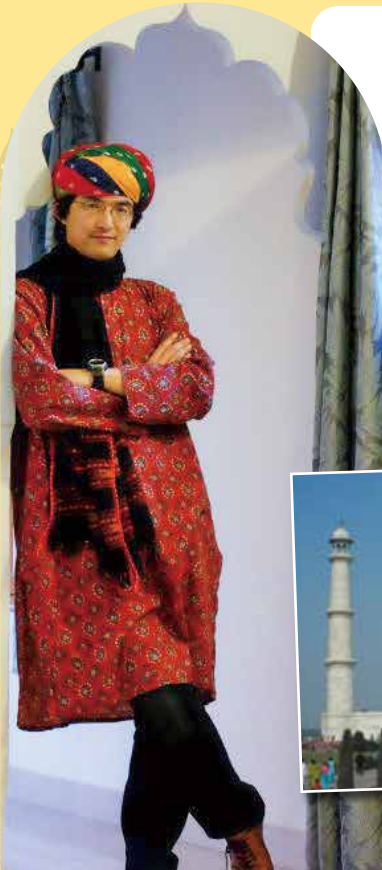
インド文化入門

講師 高倉 嘉男さん

開催日 1月30日(土) 13:00~14:30

参加者 16人

インド在住歴10年以上でインド映画研究家の高倉嘉男さんに、住んでいたインドの首都デリーを拠点に毎月旅に出るという趣向で、各地に伝わる祝祭や、その月ごとのおすすめの場所、旬の食べ物を写真とともに紹介してもらいました。みなさんも広いインドを旅した気分を味わっていただけたでしょうか? 県外や、インドからインド人の参加もあり、オンラインならではの良さもありました。



KIFAV文化交流グループ

2020年度の主な活動

11月	柿狩り体験	アイシン高等学園海外研修生と一緒に、柿狩りを通して交流しました。
-----	-------	----------------------------------

定例会

日時 毎月第2金曜日 19:00～21:00

場所 国際プラザ 国際交流室

事業報告や推進計画の検討、新メンバーの紹介をしています。2020年度は外国の人たちとの交流活動がほとんどできなかったため、定例会の後に毎回勉強会を実施し、メンバー間の交流とスキルアップを図りました。

6月	折り紙	新型コロナウイルスが感染拡大する中、「疫病退散」の願いを込めて、折り紙でアマビエ様を折りました。
7月	手作りマスク	浴衣のハギレ、日本手ぬぐい、サラシなどでマスクを作りました。
8月	お手玉	日本の遊びを紹介するため、お手玉を作り、遊び方も学びました。
9月	花結び	浴衣に似合う花結びの髪飾りや帯飾りを作りました。
10月	あずま袋	日本手ぬぐいを使って、あずま袋を作りました。
11月	折り紙	最近注目されている、日本の新しい折り紙（透かし紙）で冬の飾りを作りました。
12月	折り紙	折り紙で干支（丑）とリース（ポインセチア）を折りました。
2月	着物	袴のたたみ方を練習しました。
3月	グループ 総会	事業報告&会計報告 次年度運営委員選出&事業計画を決めました。

文化交流グループでは、市内や近隣の外国人住民や留学生の皆さんと、日本文化を通じた交流活動を行っています。また、諸外国の文化に親しむ異文化交流会も開催しています。外国の方たちに文化を伝えることで日本の良さを再認識したり、相手の国についての見識を深めたりと、交流を通じて貴重な体験を楽しんでいます。



▲疫病退散！勉強会でアマビエ様を作りました。



▲アイシン高等学園の皆さんと柿狩りを楽しみました。

KIFAV 通訳翻訳グループ

通訳翻訳グループでは、市内や近隣地域の外国人住民、諸外国から訪問されるゲストのために、通訳・翻訳のお手伝いをしています。協会での多文化共生事業の増加に伴い、ベトナム語、タガログ語など多様な言語への対応ニーズが増えてきています。

ホストファミリーボランティア

協会では、ホストファミリーを募集しています。姉妹都市ミササガ市からの市民団の受け入れ、県内の国際交流団体が行う事業などでホストファミリーが必要になる場合など、募集情報を随時提供しています。

※このボランティアは家庭ごとの登録制です。

KIFAV日本語支援グループ

2020年度の主な活動

通年	日本語教室開催 木:10:00~11:30 (毎週) 土:19:00~20:30 日:10:00~11:30 (土日は月3回)	各国の学習者の日本語レベルに応じたクラス分けで教室を開催。 コロナ禍の影響で2020年2月から休止。感染防止対策の準備を進め、各曜日で順次再開しました。 木曜日:7月2日より 日曜日:11月8日より 土曜日:2021年1月9日より 2021年1月の緊急事態宣言発令により再度休止。
	多文化共生研修会への参加	県内の国際交流団体(愛知県国際交流協会、東海日本語ネットワークなど)が開催するオンライン講座に積極的に参加しました。

日本語支援グループでは、市内・近隣の外国人住民のために日本語教室を運営しています。教室での指導法や運営方法について、活発にボランティア間で検討し改善を図っています。

2020年度はコロナ禍の影響で多くのイベントが中止となり、週3回開催してきた日本語教室も例外ではありませんでした。年度当初から教室活動が停止している間も、再開を望む外国人の皆さんに応えるために、多くのボランティアが感染防止対策について検討し準備を進め、各曜日でなんとか再開することができました。

その後も引き続き学習者とボランティアが安心して参加できる教室の運営方法を検討しています。



▲木曜教室。遮蔽板を使っでの授業。



▲日曜教室。定員を少なくして距離を確保しています。

ボランティア同士でも健康チェックをしています。



◀密を避けるため、動線もしっかり考えました。



ボランティア募集

誰もが暮らしやすい多文化共生の地域社会づくりと市民による幅広い国際交流活動を推進するため、「親善ボランティア」を募集しています。

KIFA親善ボランティア(通称:KIFAV)では、活動内容ごとのグループ(日本語支援、文化交流、国際イベント、通訳翻訳、ホストファミリー)に分かれて精力的な活動を行っています。協会は、地域に根ざした活気あるボランティア活動を支援しています。

登録対象

国際交流活動に意欲的で協会会員に登録している人。
(18歳未満の人は、保護者の承諾が必要です。)

登録方法

所定の登録用紙に必要事項を記入のうえ、事務局に提出してください。
(用紙は事務局にあります。)

※ボランティアの活動内容について説明しますので、まずは事務局までお問い合わせください。



KIFAV国際イベントグループ

2020年度の主な活動

11月	ファッションショー 撮影会	コロナ禍により国際交流フェスタが開催できなかったため、オンラインでファッションショーを見てもらえるように、4か国の人たちと動画撮影会を行いました。
12月	シャララ万博 カーニバル	総合文化センターアイリス10周年記念イベント「シャララ万博カーニバル」のエンディングに、インドネシア・フィリピンの皆さん12人を含む計23人で参加し、ダンスを踊りました。
2月	Youtube 配信用 動画撮影	「オンラインで国際交流」を目的に、普段つながりのある外国人の皆さんと一緒に、座談会の動画を撮影しました。

国際イベントグループでは、日本人と外国人住民が共に参加し交流できるイベントを企画・実施しています。交流を通じてお互いをより理解しあい助け合える「多文化共生のまちづくり」に貢献しています。



▲インドネシア、タイ、ベトナム、フィリピンの民族衣装を紹介しました。



▲シャララ万博カーニバルのエンディングに参加しました。

ボランティアの声 小沢理子さん



私は今回初めて刈谷市の国際交流イベントに参加させていただきました。シャララ万博カーニバルに向けたダンスの練習を通して、様々な国の人たちと関わる事ができました。細かな動きを何回も確認したり、難しい動きを繰り返し練習したりと、みんなで助け合いながら進めていくことで交流を深められたのが嬉しかったです。本番ではみんながひとつになった感じがして、とても楽しかったです。コロナ禍ではありましたが、このようなイベントに参加できたことに本当に感謝しています。これからも色々な国際交流イベントに参加していきたいです。

ボランティア研修会 ～使ってみよう やさしい日本語～

開催日 2月7日(日) 13:30～15:00 (ZOOMによる開催)

講師 御館 久里恵 (おたち くりえ) さん

(一財) 自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー

参加者 17人

研修会では、やさしい日本語が必要とされるようになった背景、自治体や省庁、各団体等の、やさしい日本語による情報、使う上で心掛けるポイントなどについて学びました。参加者はKIFAのボランティアや地域で外国人と交流している人などで、事前に送られていた「日本語→やさしい日本語」言い換えの練習問題を、チャットを使って回答し、少人数のグループワークで積極的に意見を出し合いました。

講師の御館さんからは、「やさしい日本語のわかりやすさは人によって違う。相手に対して敬意を持って、うまく伝わらなくてもすぐに諦めず、工夫しながら何度でも使ってほしい。」というお話がありました。



▲講師の御館さん



▲グループ内で話し合ったことを発表しました。



KIFAをご利用ください

外国人のためのガイドブックを無料で配布しています

愛知県国際交流協会発行の 「愛知生活便利帳」

愛知県での生活に必要な情報全般と愛知県内の公的機関の窓口情報などが載っています。日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で書いてあります。



出入国在留管理庁監修の 「生活・仕事ガイドブック」

～日本で生活する外国人のみなさんへ～

日本に住む外国人に必要なことがやさしい日本語で書いてあります。



オリジナルKIFAグッズ

海外の友人や外国の方に刈谷市を紹介する際のプレゼントに、オリジナルの記念品はいかがですか？



Tシャツ(S・M・L・LL)
1,200円



クラブキャップ 1,350円

キーホルダー
(七宝メタルレザー)
1,000円



風呂敷 900円



万燈祭バナー
1,100円



エコバッグ
(緑・赤・オレンジ)
500円



タンブラー 900円

※国際プラザ、刈谷駅前観光案内所(刈谷市産業振興センター内)で取り扱っています。

世界の国旗を貸し出します

友好親善を目的とした地域の国際交流活動に対して、諸外国の国旗(掲揚旗、卓上旗)を無料で貸し出します。(刈谷市内に限ります) 詳細は事務局へお問い合わせください。



ユニセフ外国コイン募金箱を設置しています

おうちで眠っている不要な外国の硬貨を世界の子どもたちのために役立てませんか？国際プラザに募金箱を設置して、年に1度ユニセフに送付しています。

ミササガ市へ行こう!!

姉妹都市交流促進の一環として、市内在住・在勤・在学の市民が友好親善のためにカナダ・ミササガ市を訪問する場合に補助金を交付します。(1人につき1万円) 詳細はホームページ掲載の姉妹都市交流事業補助金交付要綱をご覧ください。



INFORMATION



2021年7月7日、刈谷市とカナダ・ミササガ市は 姉妹都市提携40周年を迎えます！

ミササガからの市民団を迎えて記念式典を計画しています。
刈谷市からミササガ市への派遣市民の募集は時期を検討中です。
決定次第、協会のホームページでお知らせします。(下記は例年の募集内容)

費用 / カナダ訪問に要する航空運賃及び滞在費用の半額を自己負担。

募集人数 / 8人程度

応募資格 / ①市内在住、在勤または在学の人で、刈谷市国際交流協会の事業目的に賛同し、18歳以上の協会会員であること。
(会員登録は随時受付)
②親善使節として行動し、今後、協会が行う国際交流事業に協力できること。
③健康で海外生活に十分耐えることができ、協調性があること。
④国際交流に意欲的で、日本文化を紹介できること。
⑤勤務先、保護者(未成年の場合)の同意が得られること。
⑥出発前に実施する4回の説明会に出席可能であること。

提出物 / ①派遣市民志願書(協会窓口でお渡しします。)
②レポート「地域の国際交流」、「市民派遣」などに関する内容と「応募動機」を含む800字程度。(書式自由)

応募方法 / 上記の提出物を協会事務局へ本人が直接持参してご応募ください。



KIFA (刈谷市国際交流協会) 入会および会員継続のお願い

KIFAは会員の皆様の会費と刈谷市からの補助金によって運営されています。会費はさまざまな協会事業や親善ボランティア支援などに、大切にに使わせていただいております。ぜひ、多文化共生のまちづくりにご協力ください。

年会費
(4月～3月)

個人 / 1,000円
団体 / 2,000円
法人 / 5,000円 / 一口(何口でも)

納入方法 銀行振込もしくは事務局窓口で直接納入。
(9:00～17:15 月曜休 祝日の場合はその翌日休)

メールマガジン

KIFA通信をお届けしています

会員の方にはイベントなどの最新情報をメールでお知らせします。ご希望の方は下記項目を記入の上、
kokusai@katch.ne.jpへ。

①名前

③住所

②会員番号

④メールアドレス(携帯アドレスも可)



KIFA外国語教室(前期・後期)を開催します

前期: ①英会話(中級) ②中国語(初級) 後期: 調整中

ネイティブスピーカーによる外国語教室です。ことばを学びながら異文化への理解も深めましょう。

募集概要

対象 / 刈谷市国際交流協会会員

場所 / 国際プラザ

申込方法 / 所定の申込用紙に記入し、事務局窓口で直接、メール、FAX、郵送で。※市内施設に設置のチラシの裏面が申込用紙になっています。協会ホームページからダウンロードもできます。

申込開始 / ●前期 2021年4月1日(木)～ 受付

●後期 2021年9月1日(水)～ 受付

詳細は協会ホームページ、市民だより、市内施設に設置のチラシをご覧ください。